

青森県の 人材育成と研修制度

01

新採用職員をサポートする 「新採用者研修」と「トレーナー制度」

新採用者研修 新たに採用された職員を対象に、前期(4～5月頃)と後期(10～11月頃)に各1週間程度、公務員としての心構えや青森県に関する基礎的知識について研修を行います。

カリキュラム

- 前期** あおもりカテスト、知事講話、青森県の現状と課題、青森県の歴史と文化、地方自治制度、地方公務員制度、公務員倫理、文書事務、仕事の進め方、接遇等
- 後期** 地方財政の現状と課題、青森県の戦略的な取組、まるごとあおもり講座、財務制度の基礎、法令の読み方、メンタルヘルス、体験学習、先輩職員と語る等

トレーナー制度 新採用職員の不安や悩みを解決するため、トレーナーに選任された先輩職員が新採用職員の相談相手となり、職場での基本的なルールや日常業務の進め方について助言します。

02

基本研修(必修)

新採用職員から、中堅・ベテランの職員まで、各職位に必要な能力の向上・開発に重点を置いた必修研修を行います。職位に応じて、「新採用者研修」「主事・技師研修」「主査研修」「主査第2部研修」「主幹研修」「管理者入門研修」等があります。



新採用者研修の様子▶

03

選択研修

職員の主体的な能力開発意欲に応じて受講できる研修です。「ロジカルシンキング研修」「ワンペーパー資料作成術研修」「クレーム対応研修」「ロジカルプレゼンテーション研修」「仕事の段取り力向上研修」「タイムマネジメント研修」「女性職員のためのセルフマネジメント力向上研修」等、様々な研修を用意しています。

04

自己啓発の支援(通信教育講座)

通信教育専門機関のメニューの中から幅広く対象コースを設定し、職員の自己啓発を支援しています。指定する通信教育講座から申し込む「指定通信教育講座」に加え、受講を申し込む前に職員が申請し条件に合致して承認が得られれば受講できる「特別通信教育講座」があり、いずれも、講座を修了した職員に受講料の一部が助成金として支給されます。

05

若手職員ステップアップ海外研修 (在職2年目から対象)

若手職員自らが、青森県の課題に関する研修テーマや渡航先・行程を自由に企画し、プレゼン審査を経て採択された場合、最大11日間、海外での調査研究を行うことができる研修です。国際的な視野の拡大や県政の政策課題に関する知見・政策形成能力の向上を図るとともに、その研修で得られた情報や経験等を県行政の発展につなげることを目的としています。

- 令和元年度
 - 養殖サーモンのブランド化戦略の構築(ノルウェー)
 - AgriTech でより愛される農作物を(オランダ)
- 平成30年度
 - 食品の EC 市場拡大に伴う県産品の新たな販路開拓の可能性について(アメリカ)
 - 鉄道を利用した観光客誘致の取組(台湾)
 - 北北ジオパークを活用した誘客拡大に向けて～台湾の先進事例から、今後の観光振興策を探る～(台湾・韓国)
- 平成29年度
 - 中小企業の産業クラスター形成による地方の発展について(ドイツ)
 - EU の輸出大国に学ぶ農産物の高付加価値化に向けた取組について(オランダ、デンマーク)
 - 食品業界を巻き込んだ減塩政策と他国のだし文化について(中国(香港)、イギリス、ドイツ)

06

部局研修

税務、土木などの業務について、各部局が主体となって、職場の業務に関する研修を行います。

県土整備部の研修プログラム

県土整備部では、技術職員に対する独自の研修プログラムを用意しています。土木系学科等の卒業を問わず、土木系公務員として必要な技術力や課題解決力を身につけることが可能です。

県土整備部研修(階層別)			
新採用職員研修	1年目 事務職・技術職	2日	監理課 整備企画課
中堅職員研修	5年日以降	2日	監理課 整備企画課
必修研修 6科目			
道路事業一般研修	採用5年以内職員含む 採用5年以内に全て必修	2日	道路課
河川事業一般研修		2日	河川砂防課
港湾事業一般研修		0.5日	港湾空港課
都市計画一般研修		2日	都市計画課
VE基礎研修		2日	整備企画課
土質研修		2日	整備企画課
建設材料試験研修	2日	整備企画課	
一般構造物設計研修	2日	整備企画課	
災害復旧事業一般研修	1日	河川砂防課	
各地域整備部における現場研修	適時	各地域整備部	

【基礎及び一般研修】			
積算システム・CAD操作研修	全職員	2日	整備企画課
各事業一般研修 ※必修研修と同一(4科目)		2日	各事業課
【実務者研修】			
積算・CADスキルアップ研修	全職員	2日	整備企画課
道路計画研修		3日	道路課
災害実務者研修		2日	河川砂防課
環境色彩セミナー		2日	都市計画課
体験型土木構造物実習		1日	整備企画課
【橋梁アセットマネジメント・スキルアップ研修】			
橋梁設計研修	全職員	3日	道路課
橋梁補修設計研修		3日	道路課
橋梁定期点検研修		2日	道路課
橋梁補修施工管理研修		2日	道路課
橋梁耐震設計研修		2日	道路課
【官民合同技術講習会】			
土工技術講習会	全職員	2日	整備企画課
コンクリート技術講習会		2日	整備企画課
構造物設計技術講習会		2日	整備企画課
アスファルト技術講習会		2日	整備企画課
ICT技術講習会		1日	整備企画課

青森県が求める人材

公務に対する高い志を有し、チャレンジ精神と行動力のある人
時代の変化に柔軟に対応し、自ら考え、判断し、課題解決に向け行動できる人
県民の満足度の向上に強い意欲を持ち、チームワークをもって目標を達成できる人

Q1 採用試験の詳細はいつ発表されますか？

採用試験の詳細は、試験区分ごとに配布する「試験案内」に記載しています(配布開始予定日は12ページに記載しています)。また、「試験案内」の内容は、その配布日から青森県職員採用案内ホームページで公表します。

Q2 「大学卒業程度」の試験は大学卒業(見込み)者でないと受験できませんか？

「大学卒業程度」の試験とは、大学卒業者が対象ということではなく、試験問題の程度が大学卒業程度であるという意味です。受験資格を満たしている方であれば、学歴・職歴・性別に関係なく受験できます。また、「短期大学卒業程度」、「高等学校卒業程度」の試験についても、各試験の受験資格に該当すれば、学歴等に関係なく受験できます。

Q3 出身校、出身地、性別や民間企業からの転職などによる有利・不利はありますか？

採用試験は、地方公務員法の「平等取扱の原則」に基づいて実施されていますので、出身校、出身学部、出身地、性別や民間企業からの転職などによる有利、不利は全くありません。受験資格が満たされていれば全ての方が平等に受験できます。

Q4 受験には特別な資格・免許が必要ですか？

一部の試験職種(保健師等)については、指定する期日までにそれぞれ必要な免許を取得していなければ採用されませんが、受験に際しては、免許取得見込みであれば受験できます(ただし、大学卒業程度・社会人枠では取得見込みの場合、受験できません)。上記の試験職種以外については、受験するために必要な資格・免許は特にありません。詳細は「試験案内」で確認してください。



Q5 過去に出題された問題を見ることはできますか？

教養及び専門試験で出題するものと同程度の「例題」、論文(作文)試験及びグループワークの課題をホームページに掲載しています。また、「例題」については県政情報センター(県庁東棟1階)での閲覧も可能です。

Q6 昨年試験を実施した職種は今年も試験を実施しますか？

試験を実施する職種は年度によって異なります。職種によっては、採用試験を行わない場合があります。採用する職種、採用予定人数については、各試験などの試験区分ごとに配布する「試験案内」で確認してください。

※ 試験案内の配布開始予定日は各試験によって異なります。

Q7 スーツで受験したほうがよいですか？

第1次試験は普段着で構いません。季節に応じた過ごしやすい服装で受験してください。第2次試験については、社会人として適切な服装で受験してください。なお、6月から9月までは例年夏季の軽装を実施しており、職員は軽装(上着・ネクタイの着用なし)で対応しますので、受験される方も軽装で差し支えありません。

お問い合わせ先

大卒・短大卒・高卒程度採用試験

青森県人事委員会事務局職員課
 任用担当
 〒030-0801
 青森県青森市新町2-2-11
 東奥日報新町ビル4階
 TEL 017-734-9829(直通)
 青森県HP
 「青森県職員採用案内」を検索

警察官採用試験

青森県警察本部警務課
 人事・採用係
 〒030-0801
 青森県青森市新町2-3-1
 フリーダイヤル 0120-337-314
 TEL 017-723-4211
 (内線 2664 ~ 2666)
 ※ 警察官採用試験情報等については、「青森県警察官募集案内」をご覧ください。

その他の採用選考

身体障害者を対象とした
 選考採用試験
 青森県人事委員会事務局職員課
 任用担当
 TEL 017-734-9829(直通)

医療関係職種

獣医師
 青森県健康福祉部保健衛生課
 TEL 017-734-9214

その他医療関係職種
 (薬剤師、看護師、臨床検査技師など)
 青森県病院局運営部総務課
 TEL 017-726-8315

公立学校教員

小・中学校・高等学校
 青森県教育庁教職員課
 TEL 017-734-9894
 特別支援学校
 青森県教育庁学校教育課
 TEL 017-734-9882

青森県職員採用



建築 県土整備部 建築住宅課

現在の主な業務内容

現在は主に、市町村の公営住宅整備事業に対する技術指導や、事業を実施するために必要な国の交付金の要望や執行状況管理等の業務に携わり、国と市町村とを結ぶ架け橋役として、日々業務を行っています。

青森県職員として働くことの魅力は？

建築の仕事は、県有施設の営繕業務や建築確認申請審査等の許認可業務のほか、住宅施策の企画・立案など業務が多岐に渡るため、関係法令や技術的な知識など学ぶことも多いですが、様々な方面から県民の生活に関わることができます。



「いのちを守るリフォーム普及推進事業」において、建物の倒壊や、ヒートショック等による家庭内事故を防止するための部分的又は簡易で少額なリフォームの普及促進により、県民の命を守る取組を行っています。



なにをやるにも、はじめての仕事に困難はつきものです。自分なりに仕事に対するやりがいや、喜びを見つけ、各分野の知識や経験を身に付け成長していくことが大切だと思います。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

経歴 H28～ 西北地域県民局 地域整備部
 H31～ 現所属

建築特集

—「100年建築」を目指して—

「建築」といえば「建物を建てる仕事」と思う方もたくさんありますが、「建てる仕事」もたくさんあります。そもそも建物を建てる時代は変わり、古い建物を上手に使う時代が変わってきています。古くなってきたから壊すのではなく、きれいに長く使えるようにすることが重要です。

県庁舎の改修工事はその代表例といえます。築50年を超える県庁舎を、建て替えるのではなく、改修工事によって最新の機能を有した建物に生まれ変わらせました。あと約40年、つまり「100年建築」を目指して今後もメンテナンスを続けていきます。



皆さんも一度県庁舎へ見学に来てください。とても築50年を超える建物には見ええないと思いますよ!



設備

東青地域県民局 地域整備部

●現在の主な業務内容

県有施設の機械設備の設計や工事監理を担当しています。機械設備には、建物の給排水、空調、エレベーターなどがあり、これらについて省エネを配慮しつつ、安全・安心に利用できる施設をつくり上げていくのが主な仕事です。

●青森県職員として働くことの魅力は？

施設を利用される方に快適な環境を提供するだけでなく、工事を通じて建設業に携わる多くの方々の雇用維持や地域経済を支える役割も担っており、直接的だけでなく、間接的にも地域貢献ができることに魅力を感じます。

経歴 H28～中南地域県民局 地域整備部
H30～現所属



古川 大地
Kogawa Daichi
平成28年度採用

設備職として携わるインフラ整備は様々ですが、県民生活の基盤を支えるやりがいある仕事です。皆さんと一緒に仕事ができる日を心待ちにしています！



化学

環境生活部 環境保健センター

●現在の主な業務内容

県内で生産・流通している農畜産物等に残留する農薬や動物用医薬品、加工品のアレルギー物質検査等を行っています。また、陸奥湾内で養殖されているホタテガイの輸出に際し、貝毒やその他有害物質の検査も行っています。

●仕事をする上で心がけていることは？

人事異動に伴い、担当する業務内容が大きく変わることがあります。関係法令等、覚えることが多いですが、意外な場面で以前の経験が生かされることもあり、異動をプラスに捉えて、今自分が居る場所で積極的に知識を吸収するよう心がけています。

経歴 H24～環境生活部 環境政策課（現 環境保全課）
H26～十和田食肉衛生検査所
H31～現所属



田中 綾乃
Tanaka Ayano
平成24年度採用

日々学ぶ事が多く、とてもやりがいのある仕事です。青森県の食の安全と一緒に守りましょう！

船橋 薫乃
Funahashi Yukino
平成30年度採用



物事を様々な視点から捉える目を養い、青森県の福祉を支えていきましょう。皆さんと一緒に仕事できる日を心待ちにしています。



心理

東青地域県民局 地域健康福祉部
こども相談総室(中央児童相談所)

●現在の主な業務内容

こども相談総室(児童相談所)では、虐待・障害・非行など、18歳未満の子どもに関する様々な相談について対応しています。私たち児童心理司は児童福祉司とペアとなり、家庭に生じる様々な課題をそれぞれの視点から多角的にアセスメントし、必要な援助を行っています。

●仕事をする上で心がけていることは？

言葉で表現することが苦手な子どもや、本音を隠して表現する子どもも少なくないので、子どもたちの思いをストレートに届けられるよう、自身の勝手な解釈が混じっていないか振り返ることや、子どものちょっとした行動にも目を配ることを心がけています。

経歴 H30～現所属

竹谷 裕平
Takeya Yuhei
平成15年度採用



三方を海に囲まれて大きな湖沼も有する水産県で貴方も活躍してみませんか。

経歴 H15～農林水産部 水産振興課
H17～西北地方農林水産事務所 鯉ヶ沢水産事務所
H19～北地域県民局 地域農林水産部 むつ水産事務所



水産

農林水産部 水産振興課

●現在の主な業務内容

国際的な水産資源であるクロマグロについて、国際約束に基づく資源回復を実現するために、国内有数の水揚地である本県において、前例のない厳格な数量管理に取り組んでいます。その他、同じく国際資源であるサケ・マスや、魚病対策等を担当しています。

●印象に残っていることは？

下北勤務時代、当時はまだ着目されていなかった風間浦村のキアンコウを、地域ブランドに育てたことです。また、獲って売り込むだけでなく、未知であった生態の解明や資源量を推定する技術等を開発して、持続可能な漁業と漁村のあり方を提言できたことです。

経歴 H23～(地独)青森県産業技術センター 下北ブランド研究所
H26～(地独)青森県産業技術センター 水産総合研究所
H30～現所属



清川 僚
Kiyokawa Ryo
平成31年度採用



農学
下北地域県民局 地域農林水産部
(農業普及振興室)



山谷 美桜子
Yamaya Misako
平成31年度採用



保健師
中北地域県民局 地域健康福祉部
保健総室(弘前保健所)



● 現在の主な業務内容

夏秋いちごやにんにくなど、下北地域における野菜の生産振興に関わる業務を行っています。上司や先輩のもとで学びながら、栽培講習会や現地巡回での指導を通し、農業者の栽培管理技術の向上を支援しています。

● なぜ県外ではなく青森県なのか？

大学、大学院で学んだ生物学を少しでも生かし、生まれ育った青森県のために働きたいと考えたことがきっかけです。私は農業を学んでいたわけではありませんが、生物学で学んだことは農作物や病害虫などをみるときの基礎知識として生かされています。全国的にも農業の盛んな青森県で、農業の振興に携わることができていることを誇りに思います。

● やりがいを感じるときは？

農業者から感謝の言葉をいただいたときに、やりがいを感じます。農業者からの質問に対してわからないことがあっても、きちんと調べてから回答することで、自分の成長にもなりますし、農業者の役に立つことができます。

直接農業者と関わりながら、青森県の農業の振興に携わることができるのがこの仕事の醍醐味だと思います。高い目標をもって農業に取り組んでいる農業者はたくさんいます。そういった人たちと共に青森県の農業を盛り上げていきましょう！

新採用職員紹介



● 現在の主な業務内容

母子保健業務を担当しており、管内の妊産婦が安心して出産・育児に臨めるよう、行政や医療機関の連携体制構築の一助となる会議の企画などに取り組んでいます。また、精神疾患患者や難病患者の自宅を訪問し、日々の困りごとに対する解決策を共に考え、対象者とその家族がニーズに即した生活を送れるよう、支援をしています。

● なぜ県外ではなく青森県なのか？

私は生まれ育った青森県と心優しい県民が大好きであり、この先も青森県民として暮らしたいと強く感じています。短命県といわれる青森県ではありますが、住み慣れた土地で生きがいを持ち、元気に暮らし続けることができるよう、県民の健康づくりや地域づくりに尽力したいと考え、志望しました。

● やりがいを感じるときは？

精神疾患を持つ方などの個別支援に際し、信頼関係の構築に難しさを感じる場面も多いですが、継続的な関わりにより、少しずつでも前に進んでいる様子が見受けられると、やりがいを感じます。対象者が求める生活に寄り添えるよう、長期的な視点を持って関わるように努めています。

県職員の人材育成体制は整っており、上司・先輩の手厚いサポートが受けられるため、働きやすく、自身のスキルアップが期待できる環境にあると思います。青森県民の健康増進のため、皆さんと一緒に働く将来を楽しみにしています。

新採用職員紹介



土木系公務員を目指すみなさんのキャリア支援ウェブサイト「県土整備部キャリアNAVI」

県土整備部では、土木系公務員を目指す方のキャリアイメージ支援を目的に、「県土整備部キャリアNAVI」を開設しています。

県土整備部
キャリアクター
「けんどくん」



▶▶▶ 「県土整備部キャリアNAVI」は「県土整備部の紹介」と「キャリアサポートプログラム」の二部構成となっており、県土整備部の仕事や職員の紹介、話題の注目事業、県土整備部でのインターンシッププログラムやキャリアセミナーなど、青森県の土木系公務員を目指す方にとっては見逃せない情報が満載です。LINE や Facebook などでの情報発信もしています。
<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/aomori-kendo-careernavi.html>



総合土木

県土整備部 河川砂防課

●現在の主な業務内容

青森県が管理している河川の整備予算を確保すべく、国等関係機関と折衝することを主務としています。河川等のインフラ整備関連予算は、県民の生命・財産を守るために必要不可欠な予算なので、「県の河川事業の根幹をなす」という責任感を持ちながら業務に携わっています。

●仕事をする上で心がけていることは？

「県民目線」という視点。実はとても難しく、全員が同じ目線になることはほぼありません。しかし、「同じ方向を向く」ことはできます。現場条件や地元の要望を考慮しつつ、「行政・県民が同じ方向を向いたときにすべきことは何か」と自問自答することを常に心がけています。



高杉 隆太
Takasugi Ryuta
平成20年度採用

青森県民の暮らしをより良くするのが
青森県職員の仕事です。
インフラ整備もそのひとつ！

経歴 H20～ 下北地域県民局 地域整備部
H23～ 東青地域県民局 地域整備部 駒込ダム建設所
H26～ 県土整備部 河川砂防課

H29～ 国土交通省 東北地方整備局
H31～ 現所属



林業

下北地域県民局 地域農林水産部

●現在の主な業務内容

ケガをした野生鳥獣の保護や狩猟者への指導、小学生を対象とした森林環境教育・木工教室、高性能林業機械の購入に補助金を出す仕事などを担当しています。素材生産事業者や製材所の方とお話をして情報収集をすることも仕事の一つです。

●青森県職員として働くことの魅力は？

県職員のおもしろさは、人のために仕事ができることです。地元の森林・林業に携わる方々が儲かってよりよく暮らせるように、そして、整備が進んだ森林が発揮する公益的機能で、たくさんの方が豊かに安全に暮らせるように、施策を考えています。スケールの大きい仕事です。



木戸 美紗子
Kido Misako
平成22年度採用

林業だけでなく、様々な分野の
知識や経験が仕事に活きます。
自信を持ってチャレンジしてください。

経歴 H22～ 上北地域県民局 地域農林水産部
H25～ 農林水産部 林政課
H28～ 環境生活部 自然保護課

H31～ 現所属

特集「総合土木」

～出先機関職員の仕事内容～

出先機関(各地域県民局地域整備部等)では、県庁から配分された予算にもとづき、道路・河川・港湾等の整備・維持管理業務を行っています。

主な業務内容は、測量・設計・施工業者との打合せや、積算(工事費用の算出)、工事監督(施工状況の確認・把握)などですが、それだけでなく、住民への事業説明や、工事に関わる関係機関との協議など仕事内容は多岐にわたります。是非、皆さんも県土整備部で、私たちと一緒に県民の皆さんの安全・安心な暮らしを守りましょう！



新採用職員(総合土木)の仕事ぶり

出先機関職員の ある1日のスケジュール

- 8:30 始業
● 現場施工検査(施工段階確認)
- 11:00 ● 建設コンサルタント業者と打合せ(設計条件の確認)
- 12:00 昼食(庁舎内食堂でランチ)
- 13:00 午後勤務開始
● 関係機関との協議資料の作成
- 15:00 ● 工事設計書作成(図面・数量表作成、積算)
- 17:15 終業



p.18

食の安全を守るため、最新情報にアンテナを張りながら、幅広い食品を対象に、基準を満たしているか確認するための検査を行うとともに、自然毒等による食中毒といった不測の事態にも迅速に対応できるよう備えています。



p.22

「下北の里山・共生の森づくり事業」において、荒廃した里山林の整備を促進していくため、地域住民が主体となった整備組織の設立や森林所有者に対する普及啓発等を行っています。

すべては
県民の笑顔のために！



CONTENTS

- 01 技術系職員紹介、ほか p.16-p.22
- 02 採用試験 Q&A、お問い合わせ先 p.15
- 03 人材育成と研修制度 p.13-p.14
- 04 採用試験情報 p.11-p.12
- 05 職務内容と主な配属先 p.10
- 06 青森県の組織と仕事 p.09
- 07 仕事と子育ての両立 p.08
- 08 勤務条件・待遇 p.07
- 09 新採用職員の本音 p.06
- 10 事務系職員紹介 p.02-p.05
- 11 すべては県民の笑顔のために！ p.01

令和2年度版

青森県職員採用総合案内



技術職



こ
こ
青森でいいや、じゃない。

こ
こ
青森がいいんだ。